

平成二十九年一月二十三日提出
質問第二一〇号

安倍政権の働き方改革に関する質問主意書

提出者 初鹿明博

安倍政権の働き方改革に関する質問主意書

安倍総理は、平成二十九年一月二十日に行われた施政方針演説の中で、働き方改革について言及した際に、「重要なことは、何が不合理な待遇差なのか、時間外労働の限度は何時間なのか、具体的に定めることです。言葉だけのパフォーマンスではなく、しっかりと結果を生み出す働き方改革を、皆さん、共に、進めていこうではありませんか。」と語気を強めて発言しました。

この発言について以下、質問します。

一 政府は、同一労働同一賃金を実現する上で、何が不合理な待遇差と考えているのか、具体的にお答えください。

二 政府は、時間外労働の限度を定める法改正案は、時間外労働の限度時間を具体的に明示するということになるのか、お答えください。

三 政府は、二の限度時間はどこで決めることになるのか、お答えください。
右質問する。